

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	ジェコー株式会社	事業所名	本社工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	ISO14001取得業者を選定			○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	走行距離と平均燃費より算出した値で把握			○	○	○
()							
04	積載率の向上	荷姿の改善(梱包箱への収容数を増やす)			○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	梱包資材の軽量化、小型化を推進			○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施						
04	積載率の向上	輸送距離および回数を削減する取組み			○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注						
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施	グループ会社との共同輸送を促進			○	○	○
(02)	他者との共同輸配送の取組						

自動車地球温暖化対策実施方針

06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	エコタイヤの装着 燃費向上	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	デジタルタコグラフの装着(エコドライブの意識づけ)	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	グループ会社が輸送全般を管理し、ルール化	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	グループ会社が輸送全般を管理し、ルール化	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	道路情報の監視による迂回促進	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	運行ダイヤを細かく定めることで削減	○	○	○
08 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	愛知県に中継倉庫を設け、グループ会社との混載便を活用	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	荷量に応じて、減便、車格変更などを都度実施	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	便数、走行距離の把握	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	ダイヤに沿って運行を行う事で、構内入構スペースを確保 周辺道路への駐車、アイドリングの抑制	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	ジェコー株式会社	事業所名	本社工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01 マイカー通勤に係る重点目標の設定 ()	アイドリングストップ	○	○	○			
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進	交通安全講習会(年2回実施)	○	○	○			
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	屋根付き駐輪場が構内にある。	○	○	○			

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進 (03) 更衣室等自転車通勤者向け設備の設置・維持管理	更衣室有	○	○	○
03 自転車への転換の推進 (04) 自転車通勤者への優遇策	自転車通勤手当 500円/月支給	○	○	○
04 時差通勤の実施 ()	フレックス勤務を導入(スタッフ部門)	○	○	○
06 エコ通勤の推進 (04) エコ通勤キャンペーン等啓発活動の実施	セーフティドライブ(急発進、速度超過、急ブレーキの抑制)啓蒙の実施	○	○	○
07 エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発	安全講習会にて実施	○	○	○
07 エコドライブの推進 (02) エコドライブ研修の実施	安全講習会にて実施	○	○	○
08 低燃費車の利用促進 (01) 低燃費車の購入支援等	ハイブリット車購入者への謝礼金増額	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 その他の必要な取組	社有車のハイブリッド化推進	○	○	○
(01)				